

黒田ゼミ

ゼミ紹介



こんにちは！ゼミ長の西崎です。

2017年度の黒田ゼミは16名で活動しています。

法律学科生10名、消費情報環境法学科生6名です。

個性豊かすぎるメンバーが集まるのは黒田ゼミならでは！

黒田ゼミはどんなことをしているの？

黒田ゼミでは民法判例研究をメインに行っています。ここでは、民法総則、物権、債権、親族、相続と民法全般の判例・問題を取り扱います。百選に掲載されているような判例をテーマにすることもあれば、先生が作成した問題を解いていくこともあります。どのように判例研究をしているのかざっと説明すると、問題の所在を見つけ、それと類似した先例を調べ、また、そこでどのような学説等争いがあるのかを調べ、検討し、裁判所の判断を考察し、最終的に結論を導き出します。取り扱う題材は、先生が私たちのやりたいもの、関心のあるものを中心に提供してくれます。

黒田先生はどんな先生？



黒田先生はとても明るく、サバサバしている元気な先生です。お酒(特にビール)が大好きで、ゼミ生とも一緒に飲んでくれます。進路の相談から恋愛の相談まで生徒の話を親身になって聞いてくださるとても信頼できる先生です。時には厳しく、時にはおふざけもして、とてもメリハリのあるゼミになります。

黒田ゼミからのメッセージ

黒田ゼミは本当に個性豊かです。体育会の人もいれば、サークルでウエイしている人もいます。かと思えば、大学院や国家試験や資格を目指してバリバリ勉強している人もいます。なので、型にはまらずに色々な観点でものを見て、議論できるのが特徴です。また、OB・OGの先輩たちのこれまでの「ゼミ生の声」を見ていただいても分かるように、黒田ゼミにはどの年度も決まった色がないです。それは、先生が私たちの自主性を大事にしてゼミを行ってくれるからだと思います。なので、逆をいえば、黒田ゼミでは皆さんの自主性がとても重要となります。そこで私たちからお伝えしたいのは、**自主的に動き、やるべきことはしっかりやり通すことの出来る人**を求めます。成績は全く関係ありません。今まで遊んでしまったなという人も、もっとレベルアップしたいという人もやる気さえあるなら、ぜひ黒田ゼミで学んでみてください。黒田ゼミはそんな皆さんのやる気に応えるゼミであると私たちが保証します😊

個性豊かな後輩たちに会えることを私たちも楽しみにしています！



ゼミ合宿の飲み会の様子

ゲーム飲みしたり、しっぽり飲んだり。。。



ゼミ発表の打ち合わせ現場